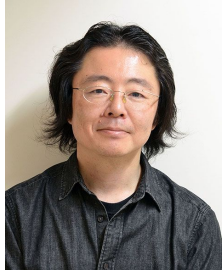



研究機関名	鹿児島大学				
プログラム名	発見！体感！本物の海藻を見てさわって食べて「海の森」図鑑をつくらう				
先生(代表者)	寺田 竜太(てらだりゅうた) 大学院連合農学研究科・教授				
自己紹介	「海の森」の先生です。世界各地で研究していますが、特にあたたかい海の中にはえている植物を研究しています。研究室にいるよりも海にいる方が大好きで、海藻(そう)やサンゴの森の中に潜って生き物を観察しています。泳ぐことと、深くまで潜るのが得意です。				
開催日・募集対象	令和3年7月24日(土)、31日(土)(2日間を通して1回)	受講対象者	小学生(5、6年)	募集人数	12名
集合場所・時間	鹿児島大学水産学部5号館	(集合時間)	13:00(受付開始)		
開催会場	鹿児島大学水産学部5号館1階(学生実験室1-1、1-2、他) 住所: 〒890-0056 鹿児島市下荒田4丁目50-20 アクセスマップ URL: http://www.fish.kagoshima-u.ac.jp/access/				
内 容					
<p>山に森があるように、海の中にも森があることを知っていますか？海藻(そう)の森は、たくさんの生き物がくらす重要なところですが、海の森がいろいろなところでなくなり、海の生き物や環境を守っていく上で問題になっています。海の中の異変は、海の近くにいっても気づきません。今回は、海の森とそこにくらす生き物の観察を通して、身近な海の生態系や環境に関心を持ってもらいたいと考えています。</p> <p>この夏休みに、あなたも鹿児島の海の森の豊かな世界を感じてみませんか？本物の海藻を使った押し葉標本(ひょうほん)をつくり、あなただけの「かごしま海の森図鑑」にしましょう。鹿児島大学の調査研究で採集された本物の海藻を用います。珍しい海藻もたくさんあります。自由研究にもぴったりです。</p> <p>コロナ対策として、参加者数を例年の半分以下にし、教室の定員の半分以下にしました。マスクをした上で、人と人の間隔をあけておこないます。</p>					
持ち物			特記事項		
筆記用具 ハンカチかタオル 飲み物 マスク			1日目(7月24日)に押し葉標本をつくりませんが、乾燥させるのに数日かかるため、2日目は7月31日に行います。2日目は、乾燥した押し葉や標本ラベルを台紙に貼る作業を行い、海の森図鑑を完成させます。半分だけの参加はできません。		

スケジュール

1日目(7月24日、土曜日)

13:00~13:30 集合、受付(水産学部5号館1階学生実験室1-1)

13:30~13:40 開講式(あいさつ、科研費、事業のお話)

13:40~14:00 お話1:「海の中の森の世界」、終了後は観察の準備

14:00~14:20 観察1: たべられる海藻をさがそう 海苔やワカメなどの生きている姿を観察します

14:20~14:30 休憩

14:30~16:00 観察2:「かごしま海の森図鑑」をつくろう 約20種の押し葉を作成します

16:00~16:30 あとかたづけ、次回の案内、解散

2日目(7月31日、土曜日)

13:00~13:30 集合、受付(水産学部1階学生実験室1-1)

13:30~13:40 今日の観察の説明

13:40~15:30 観察2のつづき、「かごしま海の森図鑑」完成 適宜休憩を入れます

15:30~16:00 水産学部探検(見学) 大学の研究室を見学します

16:00~16:15 お話2:「海の森のこれから」

16:15~16:30 感想文、アンケート記入、修了式・「未来博士号」授与式、終了・解散

2日間を通してのプログラムです。半分だけの参加はできません。



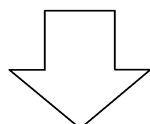
課題番号	21HT0194	分野	自然・生物	キーワード	生物多様性, 食育, 海藻
------	----------	----	-------	-------	---------------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	鹿児島大学大学院連合農学研究科連大事務係・清田・丸尾
住所	鹿児島県鹿児島市郡元1丁目21-24
TEL番号	099-285-8792
FAX番号	099-285-8799
E-mail	renjimu@kuas.kagoshima-u.ac.jp
申込締切日	2021年7月2日(金)
<p>当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行います。抽選結果は7月7日(水)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。</p>	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2016年度 ~ 2018年度	基盤研究(B)(一般)	16H02939	環境変化に対するストレス応答と生産量予測から探る「海の森」の成立と衰退, 将来予測
2013年度 ~ 2015年度	基盤研究(C)(一般)	25340012	温帯・亜熱帯推移帯における温帯性藻場生態系の衰退プロセスの解明と将来予測
2010年度 ~ 2012年度	基盤研究(C)(一般)	22510033	環境変動が温帯性海藻分布南限群落の群落形成に及ぼす影響



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000070336329>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。